

若手女性農業者の育成

課題番号 9

～女性が輝くと地域も輝く～

対象：由仁町若手女性農業者グループ WEAVE（会員数：11 名）

1 活動の背景

H25 年に農村ゼミナール参加者から組織化されたWEAVEは、農家に嫁いで数年の30代子育て世代の女性農業者の組織。新しい土地で農業を学びながら子育てをする女性達が、仲間を作り、地域や農業について理解を深め、自己実現の素地を作るための活動を支援している。設立9年目を迎え、会員数が減少傾向のため、新規会員確保のための活動も行った。

2 活動の経過

- (1)知識向上のための勉強会、視察研修会、実習活動として野菜直売、乾燥野菜製造、地域を盛り上げるためのXmasパーティーの開催を支援した。
- (2)新規会員確保のため、交流会、活動紹介パンフレット作成、SNSによる活動情報発信の取り組みを支援した。

3 成果の具体的内容

勉強会



「有機農業」と「野菜保存方法」についての勉強会を、空知本所主査を講師に、計2回行った。町内の女性農業者に呼びかけ、会員外の参加者が計5名参加した。

野菜直売



自家の野菜を、消費者と交流しながら地元で計3回販売した。また、地元の直売所に継続出荷した。

視察研修会



新篠津村(有)大塚ファームにて有機農業を、石狩市 YUMEYASAI にて SNS を使った情報発信の工夫を研修した。

乾燥野菜製造

会員で分担し、乾燥野菜を計40袋製造した。



Xmas パーティー

地域を盛り上げるための活動として、子供が楽しめるXmasパーティーを開催した。歌とダンス、参加型レース、工作コーナー、食育絵本読み聞かせ、トラクター展示などの企画を行い、162名の来場があった。



新規会員確保の取り組み

交流会



新会員候補となる町内女性農業者とランチ交流会を計3回行い、会員外参加者計8名と交流を深めた。

南幌町の「野猿」と交流会を実施し、地域活動の実施方法等について情報交換した。

野菜直売 SNS での発信 72 回



活動の告知や、日々の営農の様子などを、SNSアプリInstagramを使い、会員が情報発信した。R4年度は、72回の更新を行った。

リーフレットの作成

会の活動内容がわかるリーフレットを作成し、新規就農者激励会等で、会員候補者や関係機関に配布した。



知識・やる気
・知名度 UP!
交流の輪が広がり、
情報交換ができた!
地域の子ども達の
笑顔も見られた

4 今後の課題と対応

活動支援を継続

- ・研修会開催
- ・野菜栽培販売
- ・企画行事開催
- ・情報発信
- ・交流活動

課題

会員数が減少傾向
活動の負担感が
敬遠される理由?

組織体制の見直し

- ・活動内容の見直し
- ・会員募集範囲の拡大
- ・活動方式の検討